

別紙
I. 事業評価総括表（令和6年度）
（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	中学校スクールバス運行事業	都留市	11,404,000	11,404,000	総事業費 21,692,017円
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市立図書館運営事業	大月市	10,329,000	10,329,000	総事業費 17,356,256円

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	中学校スクールバス運行事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都留市					
交付金事業実施場所		都留市内中学校					
交付金事業の概要		通学用スクールバス運行業務の実施（委託）（通行本数：中学校3本）					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要施策： 第6次都留市長期総合計画（平成28年度～令和8年度） V 紡ぎます！人と人のつながりのまち（安全・安心、コミュニティ分野） 政策1 安全・安心のまちづくり「セーフコミュニティ」 施策1 自ら行う安全・安心のコミュニティづくり / 施策5 交通安全対策の推進 「都留市セーフコミュニティ」（平成30年度～）事業の一環として、市民、事業所、警察などの各関係機関と協力して交通安全対策を進めており、スクールバス運行中の事故発生件数は0件が続いているため、引き続き、発生件数0件を目標とする。					
事業開始年度		平成28年度		事業終了（予定）年度		令和8年度	
事業期間の設定理由		第6次都留市長期総合計画の終期					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和6年度
	事故件数0件	事業期間中の事故発生件数	成果実績	件	0		
			目標値	件	0		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	年間を通しての事業であるため、年度終了後の評価とする。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	スクールバス運行日数	活動実績	日	187	190	190
		活動見込	日	225	225	230
		達成度	%	83.1%	84.4%	82.6%
交付金事業の総事業費	令和4年度	令和5年度		令和6年度	備 考	
総事業費	17,650,116	17,862,768		21,692,017		
交付金充当額	11,390,000	11,374,000		11,404,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	11,390,000	11,374,000		11,404,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方	契約金額	
	通学用スクールバス運行業務の 実施(委託)(通行本数：中学校 3本)	特命随意契約		富士急バス株式会社	全体128,817,920円 内令和6年度中学校分 26,453,680円 (対象経費21,692,017千円)	
交付金事業の担当課室	総務部市町村振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町村振興課					

Ⅱ. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称						
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市立図書館運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大月市						
交付金事業実施場所		大月市駒橋一丁目5番1号						
交付金事業の概要		大月市民の教育文化施設の拠点である大月市立図書館に専門知識・能力を有する司書や補助事務員等を適切に配置するとともに施設の機能充実や維持を図り、魅力ある大月市及び図書館とするため、電源立地地域対策交付金事業を大月市立図書館運営事業に充当しています。 事業内訳 会計年度任用職員給料【副館長（フルタイム）】（1名×11カ月） 会計年度任用職員期末手当【副館長（フルタイム）】（1名×8／12月） 会計年度任用職員報酬（パートタイム）（6名×10カ月） 会計年度任用職員期末手当（パートタイム）（6名×8／12月） 光熱水費（水・下水道×8カ月） 清掃業務委託（9カ月）						
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第8次総合計画（令和6年度～令和17年度） 5 豊かな心が育つまちづくり 1 生涯学習の推進 ・図書館でのイベントや講座、講演会の開催等により、図書館発の文化事業を展開します。 ・市民の読書や学習ニーズに対応できるよう、図書館の蔵書等の拡充に努めます。 目標 入館者一人当たりの貸出資料数1.9点（貸出点数／入館者数）						
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度		令和17年度		
事業期間の設定理由		第8次総合計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和18年度	
		入館者一人当たりの貸出資料数1.9点（貸出点数／入館者数）	貸出資料数	成果実績	点	1.4		
				目標値	点	1.9		
				達成度	%	73.7%		
		評価年度の設定理由						
		第8次総合計画の終了後に検証を行う						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無								

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	雇用職員人数	活動実績	人	7	7	7
		活動見込	人	7	7	7
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
	上下水道使用料支払月数	活動実績	月	8	8	8
		活動見込	月	8	8	8
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
	清掃業務委託契約月数	活動実績	月	9	9	9
		活動見込	月	9	9	9
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費		令和4年度	令和5年度	令和6年度	備 考	
総事業費		12,298,916	13,147,000	17,356,256		
交付金充当額		10,241,000	10,311,000	10,329,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		10,241,000	10,311,000	10,329,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
会計年度任用職員人件費		雇用	－		15,523,205	
上下水道使用料		競合他社なし	東部広域水道企業団		249,051	
清掃業務委託		見積合わせ	株式会社共和産業		1,584,000	
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道23052号線道路測量・設計業務委託事業	山梨市	1,000,000	1,000,000	総事業費 7,200,600円
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合福祉センター消防用設備入替工事	早川町	3,493,600	3,493,600	総事業費 3,493,600円
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道小縄線路側改修工事	早川町	8,000,000	8,000,000	総事業費 10,051,800円
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道樽坪笹走線路側改修工事	早川町	27,000,000	27,000,000	総事業費 27,025,900円
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下黒澤堰取水口改修測量基本設計業務委託	北杜市	4,151,000	4,151,000	総事業費 4,151,400円

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道23052号線道路測量・設計業務委託事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		山梨市					
交付金事業実施場所		山梨市牧丘町西保中地内					
交付金事業の概要		市道23052号線は、現況道路幅員が狭く、車のすれ違いができないとともに、緊急車両の通行に支障をきたしている道路である。そこで、幅員を7.0mに拡幅し、すれ違いを可能にし地域住民の安全性・利便性の向上を図るため道路改良を実施する。 改良工事を行うことにより、市道23052号線での事故を未然に防ぐことが期待できる。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次総合計画（令和4年度～令和7年度） 4 機能性が高く、落ち着いた住環境の山梨市 （4）生活インフラの充実したまち ・都市計画道路や生活関連道路、環境道路等を整備すること。 目標：道路改良工事を実施することにより地域住民の安全な通行を確保し、事故の防止や住民の利便性・福祉の向上を図り、交通事故0件を目指す。					
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度		令和9年度	
事業期間の設定理由		道路改良工事完了がR9年度末の予定であるため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度		令和11年度
		交通事故0件	交通事故件数	成果実績	件		
				目標値	件	0	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		道路改良工事完了がR9年度末の予定であり、R10年度中の実績を図るためR11年度とする。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	令和5年度	年度
	道路施工延長		活動実績	式	1	1
			活動見込	式	1	1
			達成度	%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等		令和6年度	令和5年度	年度	備考	
総事業費		7,200,600	1,320,000			
交付金充当額		1,000,000	1,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		1,000,000	1,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
市道23052号線道路測量・設計業務委託事業		指名競争入札		株式会社 峡東測量設計		7,200,600
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和 6 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合福祉センター消防用設備入替工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町			
交付金事業実施場所		早川町草塩地内			
交付金事業の概要		消防用設備（火災受信機）一式の整備			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する市町村の主要政策 早川町過疎地域持続的発展計画（令和 3 年度～令和 7 年度） 6 子育て環境の確保、高齢者等の保険及び福祉の向上及び増進 目標：火災等による死傷者数を 0 人とします。			
事業開始年度		令和 6 年度	事業終了（予定）年度		令和 6 年度
事業期間の設定理由		単年度で工事が完了する事業のため			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	火災等による死傷者数 0 件	火災等による死傷者数	成果実績	人	
			目標値	人	0
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	1 年間の状況を確認し、前年度と比較するため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 6 年度	年度	年度
	工事の完了割合		活動実績	%	100	
			活動見込	%	100	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和 6 年度	年度		年度	備 考	
総事業費	3,493,600					
交付金充当額	3,493,600					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,493,600					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
消防用設備入替工事		指名競争入札		身延総合設備株式会社		3,493,600
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和 6 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道小縄線路側改修工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町			
交付金事業実施場所		早川町小縄地内			
交付金事業の概要		道路側溝の整備			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する市町村の主要政策 早川町過疎地域持続的発展計画（令和 3 年度～令和 7 年度） 4 交通施設の整備、交通手段の確保 目標：生活道路の安全性を確保し、事故件数を 0 とします。			
事業開始年度		令和 6 年度		事業終了（予定）年度	
事業期間の設定理由		単年度で工事が完了する事業のため			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	路線通行時の 事故発生件数 0 件	事故発生件数	成果実績	件	
			目標値	件	0
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	1 年間の状況を確認し、前年度と比較するため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 6 年度	年度	年度
	工事の完了割合		活動実績	%	100	
			活動見込	%	100	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和 6 年度	年度	年度	備 考		
総事業費	10,051,800					
交付金充当額	8,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	8,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
路側改修工事		指名競争入札	吉高工業株式会社		10,051,800	
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和 6 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道樽坪笹走線路側改修工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町			
交付金事業実施場所		早川町笹走地内			
交付金事業の概要		道路路側擁壁等の改修			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する市町村の主要政策 早川町過疎地域持続的発展計画（令和 3 年度～令和 7 年度） 4 交通施設の整備、交通手段の確保 目標：生活道路の安全性を確保し、事故件数を 0 とします。			
事業開始年度		令和 6 年度		事業終了（予定）年度	
事業期間の設定理由		単年度で工事が完了する事業のため			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	路線通行時の 事故発生件数 0 件	事故発生件数	成果実績	件	
			目標値	件	0
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	1 年間の状況を確認し、前年度と比較するため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 6 年度	年度	年度
	工事の完了割合		活動実績	%	100	
			活動見込	%	100	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和 6 年度	年度	年度	備 考		
総事業費	27, 025, 900					
交付金充当額	27, 000, 000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	27, 000, 000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
道路改良工事		指名競争入札	株式会社望月建設所		27, 025, 900	
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和 6 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下黒澤堰取水口改修測量基本設計業務委託			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北杜市			
交付金事業実施場所		北杜市高根町地内			
交付金事業の概要		基準点測量 1 式 現地測量 1 式 用地測量 1.3ha 基本設計 1 式			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要施策：第 3 次北杜市総合計画（令和 3 年度～令和 1 2 年度） 第 3 章 4．産業経済・観光 4－1．地域特性を活かした農林業の振興 主要施策 1 農業インフラの維持管理、農地の有効活用 農業インフラを維持するため、農道、水路等の計画的な補修、更新に努める。 【目標】基本設計を立て、農業用水路の改修工事を行い、安定的な農業用水の供給を図る。			
事業開始年度		令和 3 年度		事業終了（予定）年度 令和 1 2 年度	
事業期間の設定理由		第 3 次総合計画の終期			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和 9 年度
		農業用水不足による耕作地の減少 0 件	耕作可能な土地の維持	成果実績	件
				目標値	件 0
				達成度	%
		評価年度の設定理由			
		令和 7 年度に取水口改修工事を施工する予定であり、工事完成后 1 年経過観察し、翌年度に評価を実施。			
		交付金事業の定性的な成果及び評価等			
		評価に係る第三者機関等の活用の有無			
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 6 年度	年度	年度
	測量延長	活動実績	m	130		
		活動見込	m	130		
		達成度	%	100. 0%		
交付金事業の総事業費等	令和 6 年度	年度	年度	備 考		
総事業費	4, 151, 400					
交付金充当額	4, 151, 000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4, 151, 000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
取水口改修工事		指名競争入札		株式会社エスティ設計 北杜市支店		4, 151, 400
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

別紙

I．事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	市営林道御岳線（2級）修 繕工事	甲府市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,543,000円
2	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	昭和大学通り線舗装補修工 事	富士吉田市	4,400,000	4,400,000	総事業費 10,542,400円
3	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	市道上柚木馬込線道路改良 （その10）工事業	山梨市	5,395,000	5,395,000	総事業費 19,047,600円
4	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	上河原水路整備工事	韮崎市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,499,000円
5	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	芦安地区スノーシェッド補 修事業	南アルプス市	3,200,000	3,200,000	総事業費 3,413,300円
6	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	市道滝下小曾利線舗装修繕 事業	南アルプス市	3,349,000	3,349,000	総事業費 3,520,000円

7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	須玉町穴平地内遠照寺堰改修概略設計業務委託	北杜市	4,028,200	4,028,200	総事業費 4,028,200円
8	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道テクノパーク1号線舗装改修工事業	上野原市	8,512,000	8,512,000	総事業費 8,905,600円
9	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	八桑田水路改修事業	甲州市	9,436,000	9,436,000	総事業費 16,700,200円
10	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道関原峠線舗装補修工事	市川三郷町	4,400,000	4,400,000	総事業費 6,491,100円
11	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	三ツ峠駅下線配水管布設替工事	西桂町	4,400,000	4,400,000	総事業費 7,938,700円
12	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	四季の杜・おしの公園美術館収蔵室改修工事	忍野村	4,400,000	4,400,000	総事業費 8,833,000円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市営林道御岳線（2級）修繕工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲府市					
交付金事業実施場所		甲府市黒平町地内					
交付金事業の概要		林道舗装面が、経年劣化によりクラック（ひび割れ）が生じ、陥没箇所が散見され通行に支障をきたしていることから、通行車両の安全を図るために、劣化した舗装面の修繕工事を実施します。 施工延長 L=95.0m 舗装工 A=531.0m² 区画線工 L=190.0m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要施策・施策】 第六次総合計画（平成28年度～令和7年度） 2 魅力があふれ人が集う活力あるまちをつくる（活力） 施策の柱；産業を振興する ②農業・林業の振興 ・林業の活性化を図るため、適正な森林施業をはじめ、林道の整備、林業経営の安定化などに努めます。また、市営林道及び作業路の適正な維持管理により、林業振興と地域住民の生活道路の確保を図ります。 【目標】 修繕箇所における苦情件数0件					
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度	令和7年度			
事業期間の設定理由		第六次総合計画の終期					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		修繕箇所における苦情件数0件	修繕箇所における苦情件数0件	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
				達成度	%	100.0%	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業翌年度に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		市営林道御岳線は、地元住民の生活関連林道及びクリスタルラインへのアクセス道路であり、1年を通じて往来する車両が多いため舗装面などの劣化が著しく、これに対する補修要望も増加していました。 また、林道改良工事（幅員の拡幅）が終了後、道路の改良・維持補修については殆ど実施していませんでしたことから、経年劣化が進み当該箇所において舗装面のクラック（ひび割れ）・陥没等による通行車両への支障が度々報告されてきました。 本事業で経年劣化した舗装面の修繕及び排水構造物の改修を行うことにより、生活道路として利用する地域住民に加え、上流域へ通行する観光客の車両の安心・安全を確保することが可能となります。 令和6年度においても、地域住民及び観光客から要望が多数寄せられた劣化した舗装及び排水施設の修繕工事を実施し、修繕箇所における苦情件数0件を達成することができました。 また、平成6年度から本交付金を活用し、舗装維持修繕工事等を行っており、平成6年度から令和6年度までの30年間で総延長4662.9mの区間を補修実績として達成しました。 令和7年度以降についても引き続き、林道及び付属構造物の修繕を行い、修繕箇所における苦情件数0件を目指し実施してまいります。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
	施工延長	活動実績	m	95.0	134.0	125.0
		活動見込	m	95.0	134.0	123.0
		達成度	%	100.0%	100.0%	101.6%
交付金事業の総事業費等		令和6年度	令和5年度	令和4年度	備 考	
総事業費	4,543,000		4,565,000	4,576,000		
交付金充当額	4,400,000		4,400,000	4,400,000		
うち文部科学省分	0		0	0		
うち経済産業省分	4,400,000		4,400,000	4,400,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
市営林道修繕工事		指名競争入札		丸吉工業有限会社		4,543,000
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	昭和大学通り線舗装補修工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士吉田市				
交付金事業実施場所		富士吉田市上吉田地内				
交付金事業の概要		市道昭和大学通り線の舗装補修工事を行うものです。（舗装工　L＝167.0m）				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要施策・施策：第6次総合計画（平成30年度～平成39年度） 4 暮らしの安全性・利便性を高める『都市基盤・防災環境』の整備 ③道路・橋梁（2　市内生活道路等の整備） ・整備にあたっては、市民の意見を十分に反映しながら、機能性・安全性及び災害時の有効性に配慮し、誰もが利用しやすい道づくりに努めます。 目標　　対象道路は、地域の住民の生活道路の一部として利用されています。当該道路の舗装補修工事を行うことで、地域の交通環境を改善し、苦情件数を0件になるよう、道路利用者の利便性の向上及び安全性の確保を図ります。				
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度 令和6年度		
事業期間の設定理由		単年度で終了のため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和7年度
		事故発生件数 0件	事故発生件数 0件/年	成果実績	件	0
				目標値	件	0
				達成度	%	100.0%
		評価年度の設定理由				
		事業による成果実績の反映に一定期間を要するため、事業実施翌年度に評価を実施していきます。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度	
	舗装補修の施工延長		活動実績	m	183	167	258
			活動見込	m	200.0	167	258
			達成度	%	91.5%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等		令和6年度	令和5年度	令和4年度	備 考		
総事業費		10,542,400	11,622,600	12,177,000			
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分		0					
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
舗装補修		指名競争入札		昭和建設株式会社		10,542,400	
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課					
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課					

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
3	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	市道上柚木馬込線道路改良（その10）工事事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		山梨市					
交付金事業実施場所		山梨市三富上柚木地内					
交付金事業の概要		市道上柚木馬込線は、山梨市三富上柚木地内の上柚木地区と馬込地区を結ぶ集落内道路であるが、現況道路幅員が狭いことから、車のすれ違いができないとともに、緊急車両の通行に支障をきたしている道路である。そこで、幅員を4.0mに拡幅し、すれ違いを可能にし地域住民の安全性・利便性の向上を図るため道路改良を実施する。 改良工事を行うことにより、市道上柚木馬込線での事故を未然に防ぐことが期待できる。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次総合計画（令和4年度～令和7年度） 4 機能性が高く、落ち着いた住環境の山梨市 （4）生活インフラの充実したまち ・都市計画道路や生活関連道路、環境道路等を整備すること。 目標：道路改良工事を実施することにより地域住民の安全な通行を確保し、事故の防止や住民の利便性・福祉の向上を図り、交通事故0件を目指す。					
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		単年度完了見込みのため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		交通事故0件	交通事故件数	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
				達成度	%	100.0%	
		評価年度の設定理由					
		使用開始がR7.2.10見込であり、年度内の評価が可能であると考えられるため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
	道路施工延長	活動実績	m	50	30	177
		活動見込	m	50	30	177
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等		令和6年度	令和5年度	令和4年度	備 考	
総事業費		19,047,600	19,864,900	11,778,800		
交付金充当額		5,395,000	5,377,000	3,000,000		
うち文部科学省分		0	0	0		
うち経済産業省分		5,395,000	5,377,000	3,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
市道上柚木馬込線道路改良（その10）工事事業		一般競争入札		株式会社 恩田組		19047600
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	上河原水路整備工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		葦崎市				
交付金事業実施場所		葦崎市円野町下円井地内				
交付金事業の概要		水路整備工事				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要施策・施策：第7次総合計画（令和元年度～令和8年度） 政策12 地域の特産品を活かしたまちづくり 施策32 農林業生産基盤の整備 ・優良農地の保全や耕作放棄地の削減など、農業の生産性を高めるための基盤整備を推進するとともに、適切な森林整備に努め、農林業生産基盤が整備されたまちを目指します。 目標 農林業に対する満足度 78%（令和8年度）				
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度	令和6年度		
事業期間の設定理由		事業開始から事業終了まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	農林業に対する満足度78%	市民満足度アンケート	成果実績	%	74	
			目標値	%	78	
			達成度	%	94.9%	
	評価年度の設定理由					
	事業完了年度のため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	高齢化等を要因とした後継者不足による荒廃農地が目立つなど、農林業への満足度が上昇しない状況であり、本交付金事業以外にも、様々な対策が必要であるため。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	年度	年度
	施工延長	活動実績	m	93		
		活動見込	m	93		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和6年度	年度	年度	備 考		
総事業費	4,499,000					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
上河原水路整備工事		指名競争入札		有限会社細田工務所		4,499,000
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	芦安地区スノーシェッド補修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南アルプス市				
交付金事業実施場所		南アルプス市芦安芦倉地内				
交付金事業の概要		・スノーシェッド補修設計 N=1箇所				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		南アルプス市過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度） 4 交通施設の整備、交通手段の確保 ◆道路や橋梁の適正な維持管理、落石防止対策、安全施設の設置、冬期間の除雪、凍結防止対策の強化などを進めるとともに、関係機関との連携を図っていく。 目標：雪による歩行者及び走行車両の被害件数 0件				
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度	令和6年度		
事業期間の設定理由		・令和6年度にスノーシェッド補修設計を実施。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		雪による歩行者及び走行車両の被害件数 0件	雪による歩行者及び走行車両の被害件数	成果実績	件	0
				目標値	件	0
				達成度	%	100.0%
		評価年度の設定理由				
		スノーシェッド補修事業の終期				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	年度	年度
	スノーシェッド補修予定箇所 設計数及び補修箇所数	活動実績	箇所	1		
		活動見込	箇所	1		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和6年度	年度	年度	備 考		
総事業費	3,413,300					
交付金充当額	3,200,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	3,200,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
スノーシェッド補修設計 N=1箇所		一般入札		(株)フジ・フロンテ		3,413,300
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道滝下小曾利線舗装修繕事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南アルプス市					
交付金事業実施場所		南アルプス市芦安通地内					
交付金事業の概要		施工延長 L=250m 表層工（t=5cm）A=400㎡ 舗装版取壊し工 一式					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		南アルプス市過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度） 4 交通施設の整備、交通手段の確保 ◆道路や橋梁の適正な維持管理、落石防止対策、安全施設の設置、冬期間の除雪、凍結防止対策の強化などを進めるとともに、関係機関との連携を図っていく。 目標：舗装工事後の道路舗装に起因する事故件数 0件					
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		・令和6年度に舗装打ち換え工事を400㎡実施。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		事故発生件数 0件	事故発生件数	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
				達成度	%	100.0%	
		評価年度の設定理由					
		芦安地区市道滝下小曾利線舗装修繕事業の終期					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	令和5年度	年度
	舗装修繕面積	活動実績	m ²	460	930	
		活動見込	m ²	460	930	
		達成度	%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等		令和6年度	令和5年度	年度	備 考	
総事業費		3,520,000	6,813,400			
交付金充当額		3,349,000	6,558,000			
うち文部科学省分		0				
うち経済産業省分		3,349,000	6,558,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
・ 舗装補修工事 A=400㎡		指名競争入札		新津建設(株) 代表取締役 新津 正彦		3,520,000
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称							
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	須玉町穴平地内遠照寺堰改修概略設計業務委託							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北杜市							
交付金事業実施場所		北杜市須玉町地内							
交付金事業の概要		概略設計 1 式							
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要施策：第3次北杜市総合計画（令和3年度～令和12年度） 第3章 4．産業経済・観光 4－1．地域特性を活かした農林業の振興 主要施策1 農業インフラの維持管理、農地の有効活用 農業インフラを維持するため、農道、水路等の計画的な補修、更新に努める。 【目標】基本設計を立て、農業用水路の改修工事を行い、安定的な農業用水の供給を図る。							
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和12年度			
事業期間の設定理由		第3次総合計画の終期							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和9年度	
		農業用水不足による耕作地の減少 0 件	耕作可能な土地の維持	成果実績	件				
				目標値	件	0			
				達成度	%				
		評価年度の設定理由							
		令和7年度以降に水路改修工事を施工する予定であり、工事完成後1年経過観察し翌年度に評価を実施するため。							
		交付金事業の定性的な成果及び評価等							
		評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無									

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	年度	年度
	概略設計		活動実績	式	1	
			活動見込	式	1	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等		令和6年度	年度	年度	備 考	
総事業費		4,028,200				
交付金充当額		4,028,200				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		4,028,200				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
水路改修工事		指名競争入札		株式会社太陽設計 北杜支店		4,028,200
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
8	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道テクノパーク 1 号線舗装改修工事事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上野原市			
交付金事業実施場所		上野原市八ツ沢字花柄地内			
交付金事業の概要		・舗装改修 L=55.0m ・側溝工 L=8m ・舗装工（アスファルト舗装工）L=384㎡ ・区画線工（実線）L=94.70m （破線）L=25.00m （ダイヤモンド）L=35.88m			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策： 「第 2 期 上野原市 まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和 3 年度～令和 6 年度） 4. 時代にあった地域をつくり、快適で安心な暮らしを守るまちづくり 4. 地域防災等の整備－②誰もが安全で安心して暮らせる環境の整備 【目標】通行車両に対する支障解消及び安全性向上、住民の安全確保を図るとともに、交通事故等を未然に防ぎ、道路改修地点における交通事故件数 0 件を目標とします。			
事業開始年度		令和 6 年度		事業終了（予定）年度 令和 6 年度	
事業期間の設定理由		「第 2 期 上野原市 まち・ひと・しごと創生総合戦略」の終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和 9 年度
		交通事故件数 0 件	交通事故件数 実績（件）	成果実績	0
				目標値	0
				達成度	100.0%
		評価年度の設定理由			
		事業完了後、一定期間経過後に評価をすることにより、確実な成果の把握を図るため。			
		交付金事業の定性的な成果及び評価等			
		本交付金の活用により、道路の舗装改修及び区画線の明瞭化を実施した区間について、通行車両に対する支障が改善され、安全性が確保されました。過去に数件あった交通事故等の件数も、供用開始後約 1 ヶ月経過した今日において 0 件となっており、以降も引き続き同様の効果が期待できます。 今後は、舗装や区画線の状態を定期的に確認し、適切な維持管理を図っていきます。			
		評価に係る第三者機関等の活用の有無			
		無			

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	年度	年度
	舗装改修	活動実績	m	55		
		活動見込	m	55		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等		令和6年度	年度	年度	備 考	
総事業費		8,905,600				
交付金充当額		8,512,000				
うち文部科学省分		0				
うち経済産業省分		8,512,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
市道テクノパーク1号線舗装改修工事事業		一般競争入札		株式会社青木組土木		8,905,600
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
9	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	八桑田水路改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲州市				
交付金事業実施場所		甲州市塩山千野地内				
交付金事業の概要		事業延長：L=42.5m、パイコン台付管【φ1,000】L=39.0m、プレキャスト集水桝【□1,500】N=2.0基、コンクリート舗装工【t=15cm】A=88.0㎡、型枠支保工 型枠【均しコンクリート】A=56.69㎡、構造物撤去工【石処分・運搬】V=21.0㎡				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		●第2次甲州市総合計画（中間見直し版）（平成30年度～令和9年度）〔基本目標3快適で安心して暮らせるまちづくり〕 〔基本施策18治山・治水〕〔主要施策2：河川水路の整備〕 ・地区からの要望に対して緊急性の高い箇所の整備を優先的に実施するとともに、地区間の公平性を図りながら対応していきます。 【目標】水路が起因とする陥没発生件数 0件				
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度		令和6年度
事業期間の設定理由		約6カ月の工期を要するものであるため。				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	水路が起因とする陥没発生件数 0件	水路が起因とする陥没発生件数	成果実績	件	0	
			目標値	件	0	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	年度	年度
	八桑田水路における水路整備延長	活動実績	m	42.5		
		活動見込	m	42.5		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等		令和6年度	年度	年度	備 考	
総事業費		16,700,200				
交付金充当額		9,436,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		9,436,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
水路改修工事		一般競争入札予定		植野興業株式会社 (所在地：甲州市)		16,700,200
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
10	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道関原峠線舗装補修工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		市川三郷町			
交付金事業実施場所		市川三郷町下芦川地内			
交付金事業の概要		舗装改修を行うことにより、歩行者の安心で円滑な歩行を確保できる。			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する政策等：市川三郷町第2次総合計画（平成29～令和8年度） 【安全・安心なまち 3快適に暮らしやすいまちづくり （1）生活環境の整備】 にて、町民の生活に密着した道路において、狭い幅員の解消を掲げている。 【目標】転倒事故のおそれがある事象による苦情件数0件			
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度 令和6年度	
事業期間の設定理由		本事業は工事期間が約4ヶ月を要する事業であり、8月上旬に工事契約を交わし事業着手する必要があるため。			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和7年度
	転倒事故のおそれがある事象による苦情件数 0件	転倒事故のおそれがある事象による苦情件数	成果実績	件	0
			目標値	件	0
			達成度	%	100.0%
	評価年度の設定理由				
	工事完了から1年以内とする				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	年度	年度
	舗装改修	活動実績	m	100		
		活動見込	m	100		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等		令和6年度	年度	年度	備 考	
総事業費		6,491,100				
交付金充当額		4,400,000				
うち文部科学省分		0				
うち経済産業省分		4,400,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
舗装改修		指名競争入札		砂田建設工業(株)		6,491,100
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
11	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	三ツ峠駅下線配水管布設替工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西桂町			
交付金事業実施場所		西桂町小沼 地内			
交付金事業の概要		施工延長：L=147m(PEφ75 L=118.0m、Peφ50 L=29.0m) 取出し(φ20)：10箇所			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要施策 西桂町第6次長期総合計画（令和3年度～令和12年度）、第3部－基本計画、第1章－清流と緑を育むまち、第4節－水道・下水道事業の推進－（1）水道事業の推進と経営の強化④災害時のライフライン確保のため、水道施設並びに配水管等の耐震化に努めます。 成果目標 経年劣化した水道管を耐震基準を満たした管に更新し、更新化率を成果目標とする。			
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度		令和6年度
事業期間の設定理由		当該地は管路の老朽化が進んでおり、付近には駅もあるため、漏水による陥没等の被害が大きくなることが懸念されるため、早急な管路更新を必要とした。			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和7年度
		安定した水の供給	工事区間の耐震化率	成果実績	100
				目標値	100
				達成度	100.0%
		評価年度の設定理由			
		工事完了後、すぐに効果が出るため			
		交付金事業の定性的な成果及び評価等			
		管路更新により新設した管路全体において耐震管を使用したことにより、安全な水の供給を確保した。			
		評価に係る第三者機関等の活用の有無			
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 6 年度	年度	年度
	水道管布設替	活動実績	m	147		
		活動見込	m	147		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和 6 年度	年度	年度	備 考		
総事業費	7,938,700					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
水道管布設替工事		指名競争入札		(有)太田水道工務店		7,938,700
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
12	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	四季の杜・おしの公園美術館収蔵室改修工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		忍野村					
交付金事業実施場所		忍野村忍草地内					
交付金事業の概要		既存収蔵室（2室）の床フローリング部分張替え及び湿度調整のための加湿・除湿ユニットの交換並びに交換に伴う給排水・電気設備に係る改修工事及び可動式書庫修理					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		質の良い作品を補完し広報等で周知することにより、前年度来館者数4,300人の5%の増加が見込め、小池邦夫絵手紙美術館の絵手紙や岡田江陽写真美術館の作品を展示することで、来客者の確保とスムーズな運営を確保する。 【目標】 評価年度における来館者数4,515人					
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		今年度8月に事業開始し、1月末までに支払い予定のため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
		来館者数 4,515人	来館者数	成果実績	人		
				目標値	人	4,515	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		改修工事を行ったのち、事業の成果としての来館者数を適切に把握するため					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 6 年度	年度	年度
	美術館収蔵室改修工事		活動実績	式	1	
			活動見込	式	1	
			達成度	%	100. 0%	
交付金事業の総事業費等	令和 6 年度	年度		年度	備 考	
総事業費	8, 833, 000					
交付金充当額	4, 400, 000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4, 400, 000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
美術館収蔵室改修工事		一般競争入札		(株) 大森林業所		8, 833, 000
交付金事業の担当課室		総務部市町村振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村振興課				

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の概要の欄は、事業内容、必要性、期待される効果等を記載すること。
 - (4) 交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標の欄は、当該事業が関連づけられている当該都道府県又は市町村の上位政策・施策とその目標を記載すること。
 - (5) 事業期間が複数年度にわたる事業については事業期間の設定理由を記載すること。
 - (6) 成果目標及び成果指標の欄は、交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標を踏まえて定量的に記載すること。当該事業の定量的評価が困難な場合には、成果目標の欄に、定性的な目標を、交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄に、定性的な成果及び評価を記載すること。
 - (7) 評価年度及び評価年度の設定理由の欄は、交付金事業の内容、成果目標及び成果指標を踏まえ記載すること。
なお、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合、評価年度の設定には当該機関等による評価実施時期も考慮すること。
 - (8) 成果実績の欄は、評価年度に成果指標に基づき測定した数値を記載すること。ただし、評価年度が到来していない場合は、成果実績の欄は空欄とし、評価年度に別途、報告を行うこと。
なお、成果実績を別途報告する際に、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合には、当該機関等による評価についても、併せて報告を行うこと。
 - (9) 交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄は、上記（６）の定量的評価が困難な場合における定性的な成果及び評価の記載のほか、成果実績が目標値に達しない場合の要因分析及び次年度に向けた改善点並びに評価に第三者機関等を活用した場合には当該機関等の評価を記載すること。
 - (10) 評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。
 - (11) 交付金事業の活動指標及び活動実績の欄は、当該事業の進捗度、利用量等の活動量を記載すること。
 - (12) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
 - (13) 交付金事業の担当課室の欄は事業を実施した課室を、交付金事業の評価課室の欄は事業評価を実施した課室の名称を記載すること。事業実施課室と評価実施課室が同一でも差支えない。